

旭川市議会議員

笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
kasagi@potato.hokkai.net

お元気ですか



春風万福

お元気で新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
「かおる通信」38号をお届けします。  
今年も皆様のご指導を心からお願い申し上げます。

旭川市議会議員



笠木かおる



■今年は雪丈が低い冬景色です。雪はねを思うと楽な年ですが、「地球は大丈夫か」と心配もします。今年も豊穡万作であってほしいと願います。

■今年の干支は亥。イノシシは子作り上手なので子孫繁栄の象徴だそうです。出生率向上のきっかけの年にしたいものです。

■3人兄弟の2男として生まれ、今年1月でちょうど人生「半世紀」となりました。昨年、母親と初めて乗った飛行機は、横浜の兄の葬儀のためでした。大好きだった兄を思い出し、忘れかけていた少年期に改めて感謝した年でした。

■ギリシャの諺に「一番早く年をとるものは何か?—感謝のころ」とあります。ごう慢な気持ちに別れを告げ、ありがとうを忘れないようにと誓います。

■今年、春の旭川市議会議員選挙に再選をめざし立起を決意しました。旗印は「信頼一番」。自己目標は、8年前の初陣で訴えさせていただいた「約束をしっかりと守ること。たとえ小さなことに対しても一生懸命に努力すること」との信条を自らに問い、言い聞かせることです。

■前回選挙は、皆様の一票一票の積み上げで予想を超える2位当選。その反動もあり選挙事情は確かに厳しいですが、小さな励ましに勇気をいただき、背伸びせずに地道に最後までがんばる覚悟です。

■本年も皆様にとって穏やかに、良い年となりますようにご祈念して—

地区後援会 新年会のご案内です。

東旭川で生まれ育ち、豊岡5条9丁目に住まいさせていただいていることから、東旭川(中川希一会長)、愛宕(山谷司郎会長)、千代田(羽田文次郎会長)、豊岡(吉田正会長)の、4つの地区で後援会をつくっていただいています。

4地区後援会の新年会日程を決めていただきました。是非、ご参加いただければ幸いです。

東旭川地区後援会新年会



- とき 1月27日(土) 11時
- ところ JA東旭川農協3F(東旭川南1条5丁目)

愛宕地区後援会新年会



- とき 1月28日(日) 15時
- ところ 愛宕富士住民会館(豊岡7条8丁目)

千代田地区後援会新年会



- とき 2月3日(土) 15時
- ところ 東地区体育センター(豊岡2条5丁目)

豊岡地区後援会新年会



- とき 2月3日(土) 18時
- ところ JAあさひかわ農協豊岡支所(豊岡4条1丁目)

会費 2000円(当日会場受付でお支払いください)



連合後援会事務所が決まりました。



このほど、下記に連合後援会事務所を移転することになりました。1月中に引越しを終え、2月からは新しい事務所がスタートします。是非、お気軽にお立ち寄りください。事務所ボランティアを大募集中です。何時間でも構いません。ご都合のつく皆様、よろしくお願ひします。

連合後援会事務所

旭川市豊岡4条5丁目7番16号

(東旭川後援会事務所も近々中に決定予定です)



笠木かおるプロフィール

- 昭和32年 東旭川で水田農家の2男として生まれる。
- 昭和50年 道立旭川商業高等学校卒業(サッカー部FWで全道大会活躍) 汽車が好きで旭川鉄道管理局に入社。
- 平成11年 旭川市議会議員に初当選(30位当選)。民生常任委員。
- 平成15年 旭川市議会議員再選(2位当選)。建設公営企業常任委員長。
- 主な活動 社会福祉法人旭川共生会常務理事 旭川市パークゴルフ協会顧問 (財)北海道北方博物館交流協会評議員 旭川屯田兵屋保存会会員
- 好きな作家 司馬遼太郎
- 好きな言葉 夢はでっかく、根は深く(相田みつお)
- 趣味 お香をたくこと
- 家族 長女夫婦と孫二人の5人暮らし。次女は共生園勤務。



笠木かおる連合後援会事務所びらきのご案内

- とき 2月17日(土) 11時
- ところ 豊岡4条5丁目7-16

是非、お越しくださいませ



### 代表質問に立ちました



西川将人氏が旭川市長に就任して初めての議会となる第4回定例市議会は12月1日に開会し、20日までの20日間の会期で開かれました。

私は7日に代表質問にたち、西川新市長の所信をただしました。以下、その要旨を報告します。

- (笠木) 激的な市長選挙を振り返っての所見は。
- (市長) 他の候補者の発想のなかにも学ぶべきものもあり、市政に反映すべきものは積極的に取り入れていく。
- (笠木) 前菅原市政から継承すべきもの、改革すべきものはなにか。
- (市長) 動物園をはじめとする成功事例に学びまちづくりをすすめる。行財政構造は既成概念にとらわれず持続可能なものに転換していく。
- (笠木) 経済界との信頼・協力関係をどのように作りあげていくか。
- (市長) 地域経済の活性化のため、経済界とは一層の連携を図りまちづくりをすすめる。
- (笠木) どのような議会（議決機関）との関係をつくるか。
- (市長) 与党・野党の枠組みを超え、抑制と均衡のとれた「チェック・アンド・バランス」の関係を確保して車の両輪としての機能をつくりたい。
- (笠木) 市役所職員に対する想いは。
- (市長) 職員の能力を最大限引き出し、共に知恵を出し合い、情報を共有しながら市政を推進する。
- (笠木) まちづくりビジョンをどのように据えていられるか。



- (市長) 住んでいる市民がいきいきと暮らすこと。市民が愛着と誇りを持ち旭川の財産を次代に引き継いでいこうという気持ちに市民がなれること。
- (笠木) 公平・公正・透明なまちづくりをどうすすめるか。法令遵守のシステムをどうつくられるか。
- (市長) 法令順守の実効性を高めるための条例づくりをすすめる。入札制度については官製談合を防止するため、19年度から原則、指名競争入札を廃止する。
- (笠木) ばんえい競馬廃止による市民への影響は。
- (市長) 精算金や見舞金の財政出動が求められる。競馬関係者の生活や雇用にも相当の影響がでる。
- (笠木) 夕張市の財政再建案に対する見解は。
- (市長) 予想以上の厳しい内容であり、国や道の対応も重要である。
- (笠木) 行財政改革・機構改革をどのようにすすめるか。
- (市長) 縦割り行政の解消など、19年秋に組織改正を行う。
- (笠木) 「介護119番」の整備をどのようにすすめるか。
- (市長) 組織改正にあわせ、実施する。
- (笠木) 保育所待機児童の解消をどのようにすすめるか。
- (市長) 認定こども園の制度を利用するなどして解消に尽くす。
- (笠木) 障害者自立支援法を補完する独自制度の創設は。
- (市長) 本市独自の軽減策を導入する。
- (笠木) 旭川空港の新たな国際線開設の目標は。
- (市長) 需要の高い台湾線の誘致から取り組みをすすめる。
- (笠木) JR新・旭川駅の整備についての所見は。
- (市長) 動物園のテーマをとりいれるなど回遊性を高める視点も大切と考えている。
- (笠木) 農業戦略は。
- (市長) 経営規模拡大、生産条件向上に一層努める。付加価値を高める体制づくりをすすめる。
- (笠木) 企業誘致の戦略は。
- (市長) 得意分野を生かした戦略を構築し、企業誘致を展開する。
- (笠木) 広域行政・市町村合併の考えは。
- (市長) 合併については近隣町の考えを尊重し真摯に対応する。

### 【解説】

議員として初めて代表質問にたちました。  
 代表質問は会派を代表して行う質問で、通常は第1回定例会で行きません。今回は、西川新市長の初登庁ということで行われたもので、私の発言の持ち時間は40分でした。  
 私は西川氏のマニフェスト（公約）づくりの責任者だったので、西川氏の考え方や想いは十分熟知していますが、本会議場での市長答弁となると、なかなか表現しきれないものもあったようです。  
 これからも、地域や生活のなかの声をしっかり西川市政につなげていきます。



### 現場主義に徹しています。



写真上は東旭川中央市民委員会（井田友三会長）の皆さんと、東旭川6丁目バス停待合室の再整備を市に要望（11月21日）している光景。お陰様で、「屯田公園の東屋」という位置づけで「バス待合室」が整備されました。



### 基北川・小股川を有効利用しての除雪



基北川や小股川に民地の雪を入れることができるように努力してきました。  
 排雪用に、柵に扉をつけてほしいとの要望が多くあり、現地をみながら行政に働きかけています。（写真は東光1条6丁目の基北川。とりあえず柵は撤去され、雪が入れやすくなりました）



### 桜岡発信ランドに屯田兵屋が復元しました。



東旭川町桜岡の発信ランドにこのほど屯田兵屋が復元されました。  
 この兵屋は東旭川町上兵村の鈴木功一さんの先代が屯田兵として入植した時代のもの。今後は発信ランドが借り受け、体験施設などで利用していく予定です。

また、発信ランドではグリーンツーリズム（都市と農村の交流事業）の指定をすでに受けており今後、様々な事業を企画して、地域おこしを進めていく予定です。

12月26日、特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」のもちつき大会があり、利用者・職員とつしよに楽しみました。  
 つきなみですが、今年も健康で、みんなが明るく、良い年となるように願いました。

